

2025年は 国際協同組合年!



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

2025国際協同組合年とは

今年2025年は、国連の定めた「国際協同組合年」(IYC: International Year of Cooperatives)です。国連は「一年間を通じて、平和と安全、開発、人権/人道の問題など、ひとつの特定のテーマを設定し、国際社会の関心を喚起し、取り組みを促すため」に「国際年」を制定しています。IYC2025は「協同組合はよりよい世界を築きます」がテーマになっています。

今年は2012年に続いて2回目のIYCとなります。協同組合を盛んにし、SDGs(持続可能な開発目標)をより現実のものとするために、国連は協同組合を評価、重視し、期待を寄せています。

コープぎふをはじめ日本の生協は、他の協同組合と協力しながら、協同組合の理解促進や認知向上等の取り組みを行い、持続可能で活力ある地域社会の実現に向けて取り組みます!

コープぎふとほかの協同組合との連携事例

「JAひだとの連携」

一人ひとりのお困り事をお聴きました



昨年2月末にJAひだのお店が10店舗閉店するにあたり、JAひだと連携し、声をお聴きしながら、コープ宅配のお知らせを行うイベントを開催しました。

「森林組合と森づくり活動」

昨年11月に開催した森づくり体験



2010年に開設した「コープぎふの森・関」で、森林組合や地元の森づくり団体の皆さんと一緒に森林整備をすすめています。毎年春と秋に「森づくり体験」を実施し、多くの組合員や職員が参加しています。



わたしのひとこと

コープぎふの平和の取り組みについて。
今なお世界では戦争している国があり、平和の大切さを1人でも多くの人に訴える事がとても大事な事だと思います。
(60代/下呂市 さくらさん)

おとなの健康大学 OTONA'S HEALTH UNIVERSITY

野菜、足りてる?
ベジチェックなどの健康体験コーナーあり

日時 2025年
5月31日(土)
13:00~15:00 (受付 12:30~)

会場 可児市
文化創造センター
ala
小劇場(虹のホール)
可児市下恵土 3433-139

定員 150名

●事前申込必要 ●先着順

参加費
無料

※駐車場台数には限りがありますので、乗り合わせて頂くか、公共交通機関をご利用ください。
※イベントは中止になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

講義テーマ

30歳でも早くない、
80歳でも遅くない
「認知症の
理解と予防」

プロフィール

昭和36年12月13日生
脳神経外科学会(評議員)・日本認知症学会(認定専門医・指導医)他
一般向けに、認知症の理解と対応など、脳の健康を啓蒙するテレビ出演が多い。
最近では、クローズアップ現代・あさイチ・スッキリ・あさチャン!・とくダネ!
主治医が見つかる診療所・健康カブセル・世界一受けたい授業など。
出版は、ねころんで読める認知症診療(メディカ出版)など25冊以上。
最新刊は、「朝ドラ」を観なくなった人は、なぜ認知症になりやすいのか?(幻冬舎)



おく むら あゆみ
講師 奥村 歩 先生
(おくむらメモリークリニック理事長)

1 お電話から [平日 9:00~18:00]
0584-77-0606
コープぎふ おとなの健康大学事務局(FM GIFU 内)までお電話ください。

2 パソコン・スマホから
コープぎふ おとなの健康大学 検索
専用フォームからお申込みください。

主催 生活協同組合コープぎふ
協賛: 日本コープ共済生活協同組合連合会
後援: 岐阜県・可児市・岐阜県保健医協会・FM GIFU

地域の見守り活動に取り組んでいます / コープ見守りねっと

コープぎふは地域社会の一員として、宅配の強みを生かし、地域ですすめられているまちづくり・見守り活動に協力・連携しています。
宅配事業の配送エリアとしている岐阜県全域を対象に、地域の高齢者、子どもなどの異変に気づいた時、コープぎふから自治体等指定の窓口につながります。

コープ見守りねっと 通知の流れ

コープぎふの職員が職務中に、「新聞等がたまっている」「窓ガラスが割れている」等、いつもと違う様子を発見した場合、提携している地域の自治体や団体に連絡し、状況の確認と支援につなげます。
※緊急を要する場合は、発見者が救急車の手配・警察へ連絡します。

2024年度 | 第10回

理事会だより

2025年3月12日 理事会

1 2月期決算について承認しました

単位: 百万円

2月度事業結果	2月実績	予算差	累計実績	予算差
商品の供給高	2,581	149	26,467	-2
総事業高	2,662	145	27,334	-10
事業経費	568	7	5,906	-112
経常剰余金	39	9	524	84
当期剰余金	27	3	374	94

組合員数 265,401名 計画比 99.1% (加入859名)
出資金 51億8,073万円 一人当り出資金 19,520円

2 関ヶ原町との「子育て支援に係る連携協定書」締結について

安心して子育てができる環境づくりを推進することを目的として、関ヶ原町と子育て支援に係る連携協定を4月16日に締結しました。
【協定の内容(抜粋)】
●子育て家庭の安心、安全の確保に関する見守り活動に関する事。
●子ども達の食環境を改善するための食育講座や交流会の実施に関する事。
コープぎふは7自治体とこの協定を結んでいます。

まだまだ若い人たちには負けない!でも年とともに体の色々な所にガタがきてる。人生100年、まだまだ先はある。
隣近所は家族数が減り高齢化しつつある。農作業をしご近所付き合い、色々助け合わないとやっていけなくなりそう。
(60代/羽島市 はつしもさん)



わたしのひとこと